

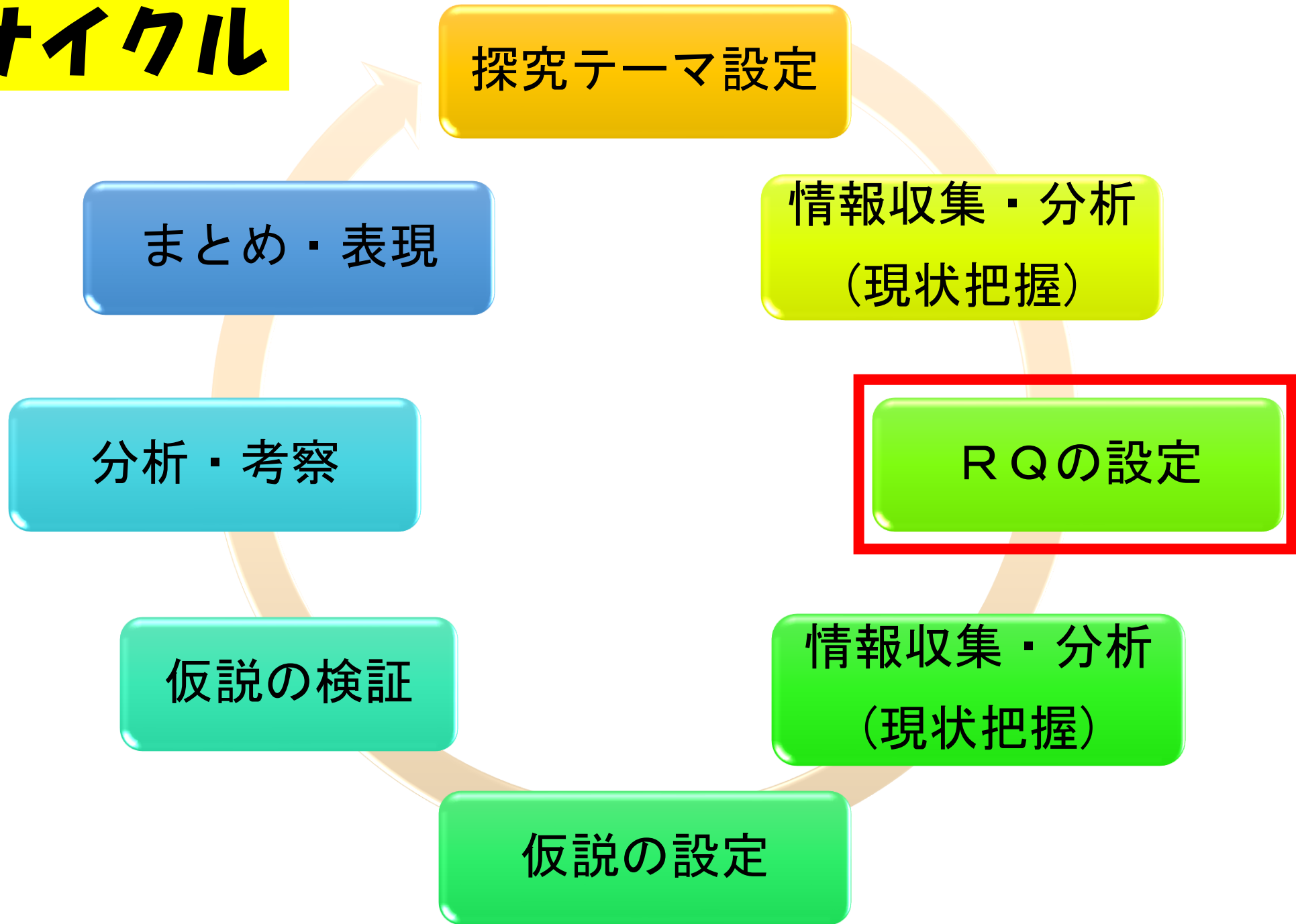
0609探究 I

～リサーチ・クエスチョンの設定～

【今後の見通し】

8	6/9	RQの設定	
	6/10	第1回 地域の方から学ぼう	情報収集・スライド作成
	6/16	体育祭	スライド作成
9	6/23	課題設定ミニ発表会	発表会の振り返り

探究サイクル



RQとは何か？

→研究を行う際に立てられる疑問や課題や問いのこと
仮説よりももっと大きな段階の疑問で、
研究全体のテーマと言えるもの

2. リサーチクエスションとは何か？ ―研究(探究)上の問い

(1)研究を行う際に立てられる疑問や課題や問いのこと

(2)良い研究を行うためには、よいリサーチクエスションを立てることが必要 ◆裏面の「コツ」参照◆

(3)科学研究の土台となるものであり、狙いを定めて研究の方向性を決め、研究の範囲を設ける役割を果たす

探究の質を決めるのは何か？

→ **問いの質** !!

【探究テーマとRQの例】

若狭地区にSDGsを広めよう！

～若狭地区の小・中学生に、ワークショップを通して
SDGsを自分ごととして考えてもらえるだろうか～

雲浜地区の途絶えそうなかるた文化をつなごう

～小学校でのかるた普及活動は、
かるた人口を増やすことに効果的か～

食品ロス削減の第一歩！地域社会へ食品ロス削減の輪を広げよう

～フードドライブを通して
食品ロス対策の意識を変えることはできるのか～

Well-being × 探究

～中学生が探究活動を通して積極性を向上させるには何が必要か～

(4)リサーチクエスチョンを適切にまとめる 「PICO^{ピコ}フレームワーク」

項目	意味	説明	備考
P	Problem(対象や課題)	だれを、何を対象にするか	どのような人に
I	Intervention(介入)	どんなことをやってみるか	何があると/何を行うと
C	Comparison(比較)	他に比べるものはあるか(なくてもOK)	と比べて (無くてもよい)
O	Outcome(結果・効果)	何を明らかにしたいか、どんな結果がほしいか	どうなるのか

[問いの構造化：背景疑問、前景疑問、そしてPICOフレームワーク](https://cintelligence.co.jp/structuring-questions-background-foreground-pico-framework/)を参考に作成

<https://cintelligence.co.jp/structuring-questions-background-foreground-pico-framework/>

【探究テーマ】 若者の地域イベントへの参加

項 目	内 容
P（対象）	
I（介入）	
C（比較）	
O（結果）	

【RQ】 高校生の地域活動参加は、地域への愛着や主体性にどのような影響を与えるか？

(5) リサーチクエスチョン候補を評価する 「^フ^ァ^イ^ナ^ー F I N E R フレームワーク」

項目	意 味	説 明
F	Feasible (実行可能か)	実際に自分にできそうか？ 調べられるか？
I	Interesting (面白い/興味深い)	自分にとっても、人にとっても面白い(興味深い)か？
N	Novel (新しさ/独創性がある)	新しい視点・切り口があるか？ (学校や地域で前例が少ないなど)
E	Ethical (倫理的に OK か)	人権やプライバシーを守っているか？ モラル的に問題がないか？
R	Relevant (必要性/意義がある)	世の中や地域、自分の将来にとって意味があるか？

[研究で良いリサーチクエスチョンをつくるための5つの基準「FINER」 | 看護研究チャンネル](https://note.com/kangokenkyu/n/neba9fb4b008b)を参考に作成

<https://note.com/kangokenkyu/n/neba9fb4b008b>

【R Q】 高校生の地域活動参加は、地域への愛着や主体性にどのような影響を与えるか？

観 点	チェック内容
F	
I	
N	
E	
R	

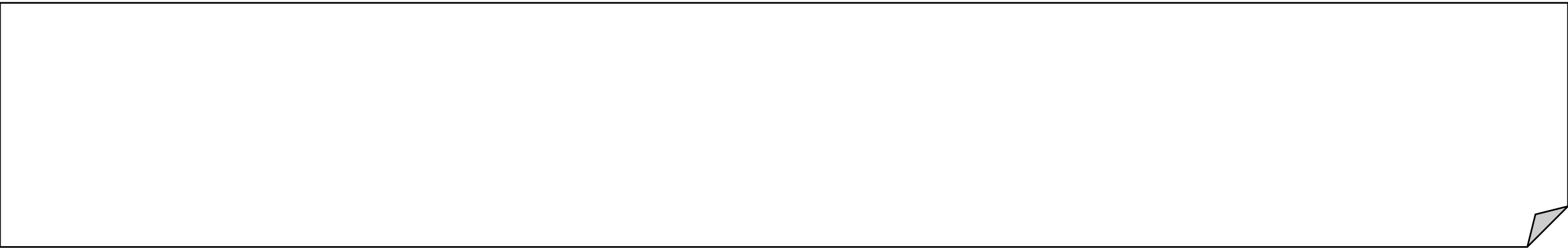
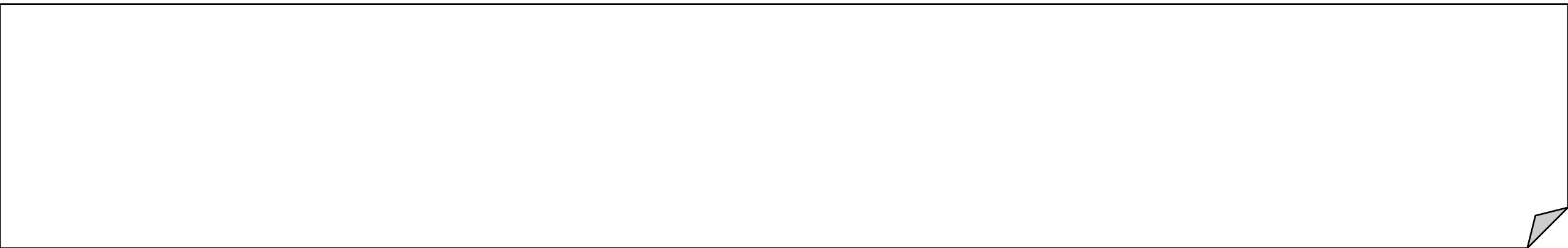
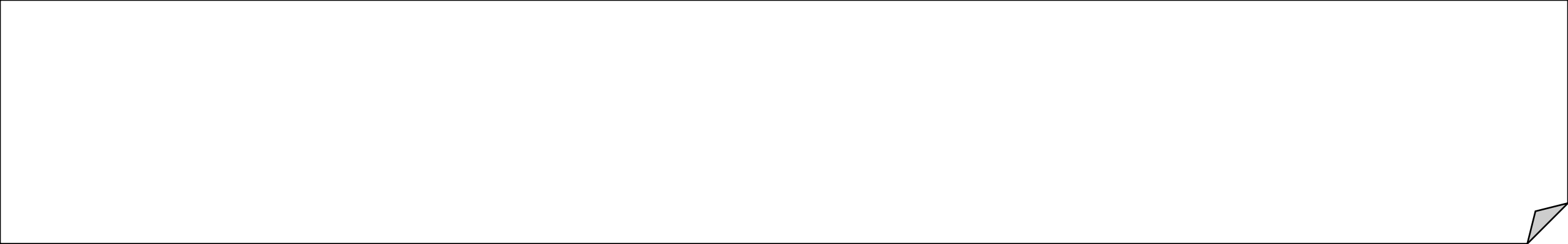
リサーチクエスチョン(RQ)を考えるコツ

1. ある程度の複雑さが必要

◆「Yes」「No」で答えられるような簡単すぎる疑問や問いだと、あっという間に答えが求まってしまう…。

(A) 友人が多いと幸福になるのだろうか。

(B) どのような友人とのかかわり方が、幸福感を向上させるのだろうか。



7. オリジナリティ

◆先行研究をちゃんと調べた上で、まだ検討されていないリサーチクエスチョンを考えたい

＊ただ、これはなかなか難しいので、最初はあまり気にしなくてOK



1. 現状把握をしっかりとすることで探究の可能性が広がる！

2. 同じ探究テーマでも、リサーチクエスチョンによって、理系でも文系でも探究できる！

ここからの活動

→各自で課題設定！

- ①これまでの情報収集の成果を踏まえてRQを再設定して探究テーマを設定する！
- ②そのプロセスを**発表スライド**としてまとめる！
- ③6/23 課題設定発表会 で成果発表する！

*ここからの活動は**各個人**になります
情報収集が足りていない生徒は随時追加で調査すること
アンケート、インタビューを実施する場合は担任に相談する

【課題設定発表会に向けて:スライド作成要領】

目標:探究テーマ設定までのプロセスをまとめる!

1枚目:「私の課題設定プロセス」 1年〇組〇番 氏名

2枚目:あなたの最初の関心について

3枚目～:関心のある仮テーマについて情報収集した結果

＊情報源がわかるように提示

N枚目:あなたが発見した「課題」を提示

→情報収集を踏まえて見つかった研究上の課題は何かを考察する

N+1枚目:探究テーマの提示

→発見した課題を踏まえて探究テーマを設定する

→その後の探究の見通しも提示できる人は具体的に示す

最後のページ:引用・参考情報の明示

＊以前配布しているマニュアル(授業プリント)を確認してその書き方通りに記載すること

来週までの課題！！

6/15(月)朝のSTで提出

○リサーチクエスチョン設定ワークシートの**4まで**

【連絡】明日の5・6限目は

第1回地域の方から学ぼう！！

→地域行政を担う大人の方から日々取り組んでいる「課題解決」の活動についてお話を伺う

- ・課題解決の方法/難しさ
- ・解決に向けた考え方
- ・地域の現状
- ・この先の探究の見通し

→様々な収穫を得られる機会

☆☆地域の支えあってこそその若狭高校の探究です！

→感謝の気持ちを行動に示して、地域の方から多くのことを学びましょう！

1講座につき1人2つ以上質問を考えてくるように！